



◀ きつりふね (つりふねそう科)

一年草で花は黄色、がくの後ろは距となり下にまがっている。

花期 7~10月

草たけ 40~80cm

生育地 山のこかげ、林のへり

▶ なんてんはぎ (まめ科)

茎は株立ちとなり、葉は2枚の小葉からなる。花は葉腋から出た柄に青紫色の蝶形花をつける。

葉がナンテンに似ている。

花期 7~10月 草たけ 40~60cm

生育地 山野



○サンカクイの花序のつくところが茎頂で、その上部は包葉という。



○茎の切り口が三角形をしているのは少なく、似てはいるが、フトイ、ホタルイなどはみな円柱形(まるい)。



▶ さんかくい (かやつりぐさ科)

茎の切り口は三角形をしている。小穂は茶かっ色で多くのりん片が重なり、内側に花がある。

花期 7~10月

草たけ 50~100cm

生育地 池や沼の岸辺などの水湿地